



Earth Rise

No. 6

平成 26 年 5 月 26 日(月) 発行

矢掛高校の活動や地域の様子・E S D
等について発信していきます。

岡山県立矢掛高等学校長 川上公一



町内小学校運動会

5月24日(土) 矢掛町内の7つの全小学校で運動会が開催されました。昨年度から開催日を統一しています。これらの小学校は、やかげ学の受け入れ施設として大変お世話になっています。

矢掛町の小学校は背後に里山があり、自然あふれる立地です。矢掛町は60年前に合併し現在の状況になっていますが、小学校は旧町村ごとに残っています。ですから小規模ではありますが、本当に地域に密着した学校です。小学校の運動会も、多くの学校で地域や保育園・幼稚園と共同開催しています。幼児から高齢者までが様々な種目に参加します。

今年、特徴的だったのは、地域の中学生が運営ボランティアとして、母校の小学校の運動会に参加していたことでした。「新しい公共」の精神が中山間地の矢掛の地に定着してきています。



美川小学校



矢掛小学校



川面小学校



小田小学校



中川小学校



山田小学校



三谷小学校

「新しい公共」

行政だけが公共の役割を担うのではなく、地域の様々な主体が公共の担い手の当事者としての自覚と責任をもって活動することで「支え合いと活気がある社会」をつくるという考え方です。「新しい公共」とは、人々の支え合いと活気のある社会をつくることに向けたさまざまな当事者の自発的な協働の場です。「新しい公共」がめざす社会は、市民一人ひとりの居場所と出番があり、人に役立つ幸せを大切にする、支え合いと活気がある社会です。

出展：内閣府「新しい公共支援事業」ガイドライン